

自動認識システム大賞「優秀賞」

テーマ

RFIDを活用したデジタルピッキングシステム「eye-navi」の開発

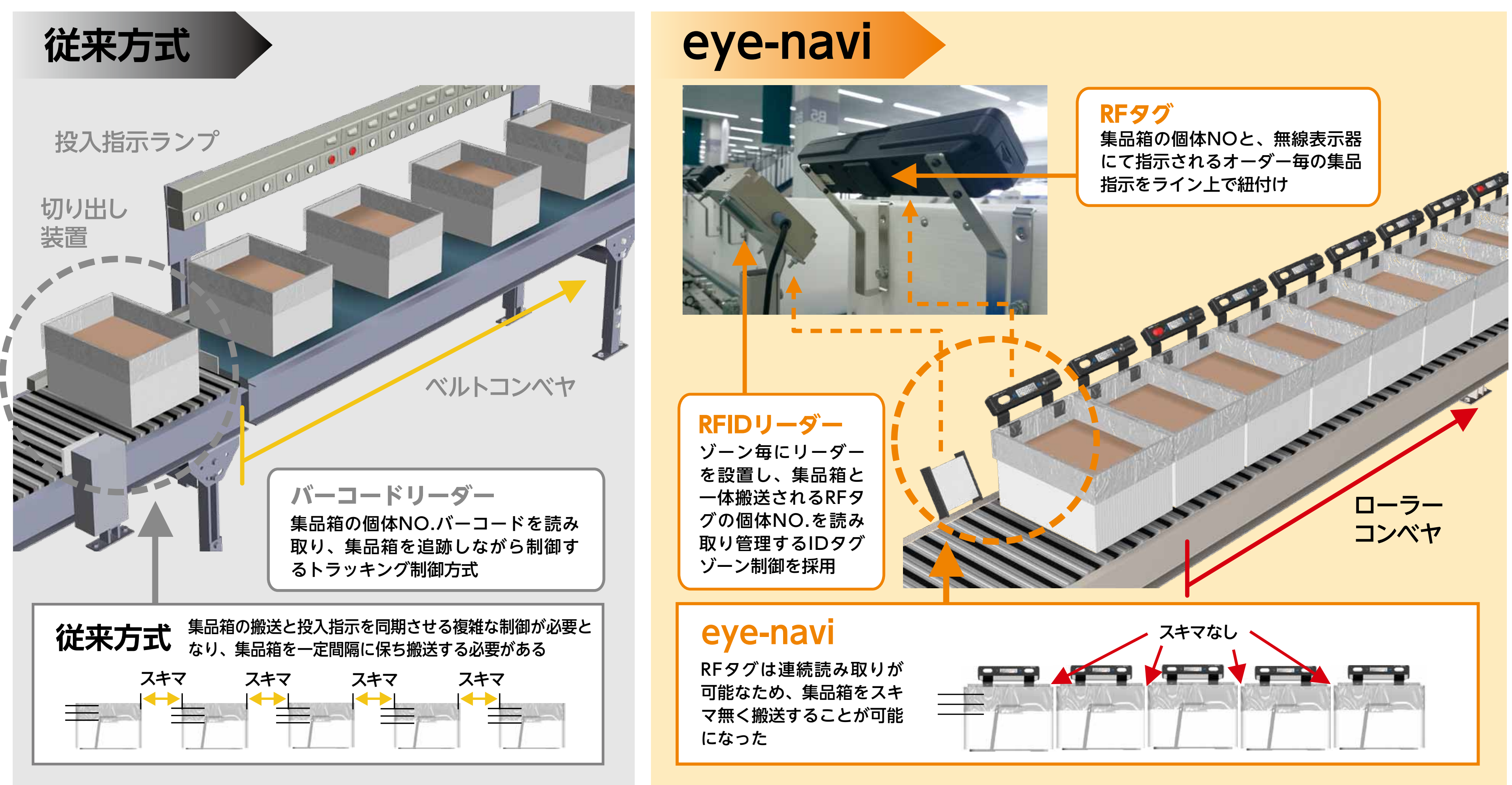
技術分野：RFID

申請会社：生活協同組合連合会コープ東北サンネット事業連合
株式会社ダイフク

対象ユーザー：生活協同組合連合会コープ東北サンネット事業連合

eye-naviの特徴

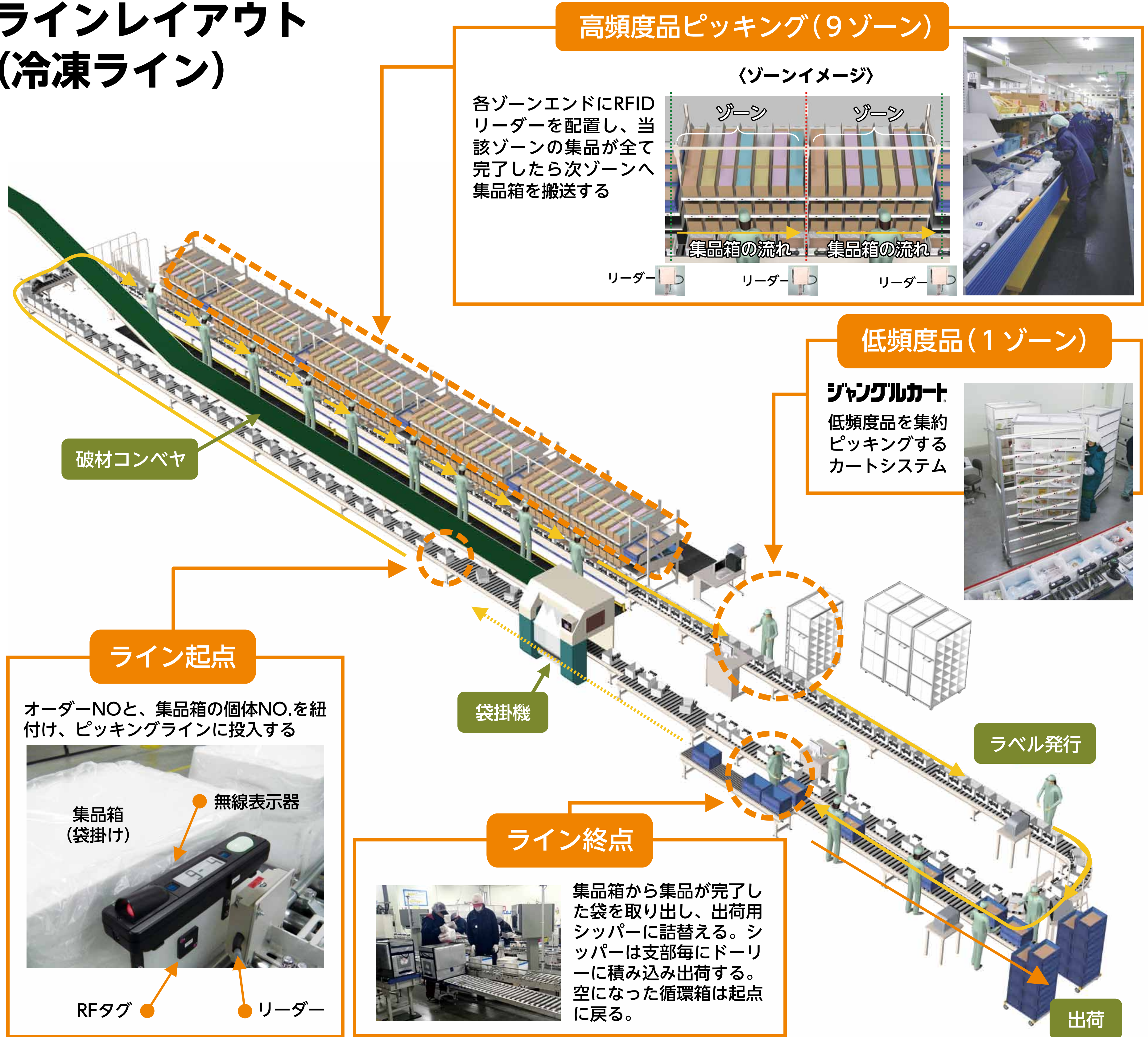
eye-naviは無線表示器一体搬送方式を採用した次世代デジタルピッキングシステムです。集品箱にRFIDを取り付け、ライン上で集品箱の個別情報・位置制御情報を読み取ることで、複雑なライン制御を簡素化しました。



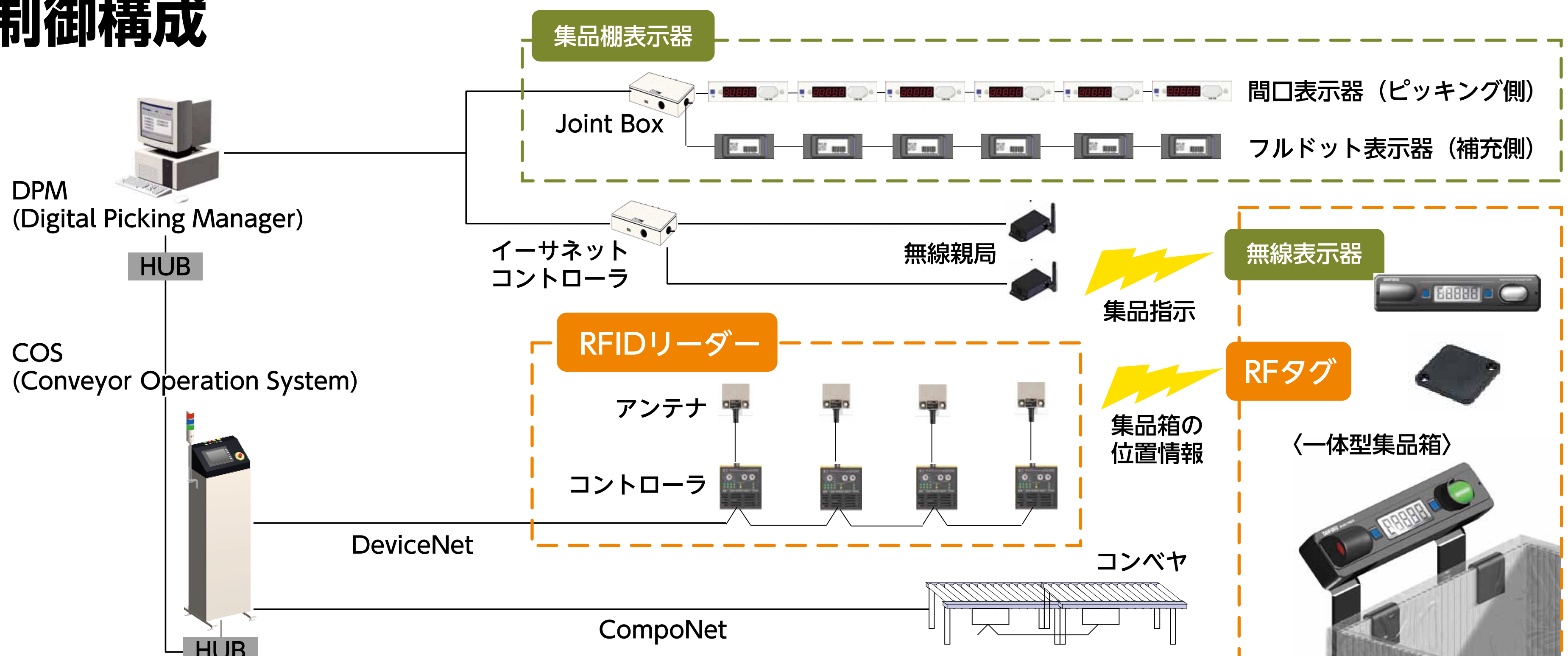
eye-naviは、搬送速度は従来のみで生産性向上を実現

eye-naviの概要

ラインレイアウト (冷凍ライン)



制御構成

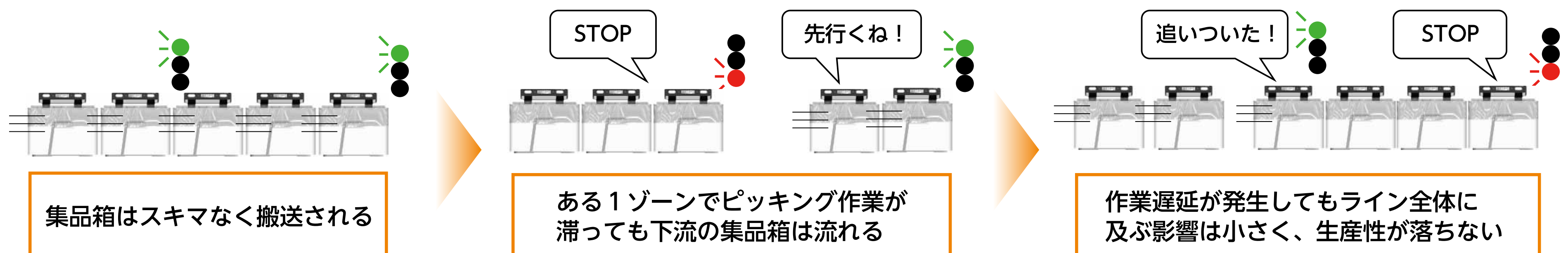


eye-naviの導入効果

生産性の向上

集品箱をスキマなく搬送することで、ピッカー当たりのヒット率がアップ
作業の遅れたゾーンのみコンベヤ停止、ライン生産性低下を最小化

ある1ゾーンでピッキング作業が遅れても前詰めで集品箱をストレージできるため、ライン全体を止めることが無い

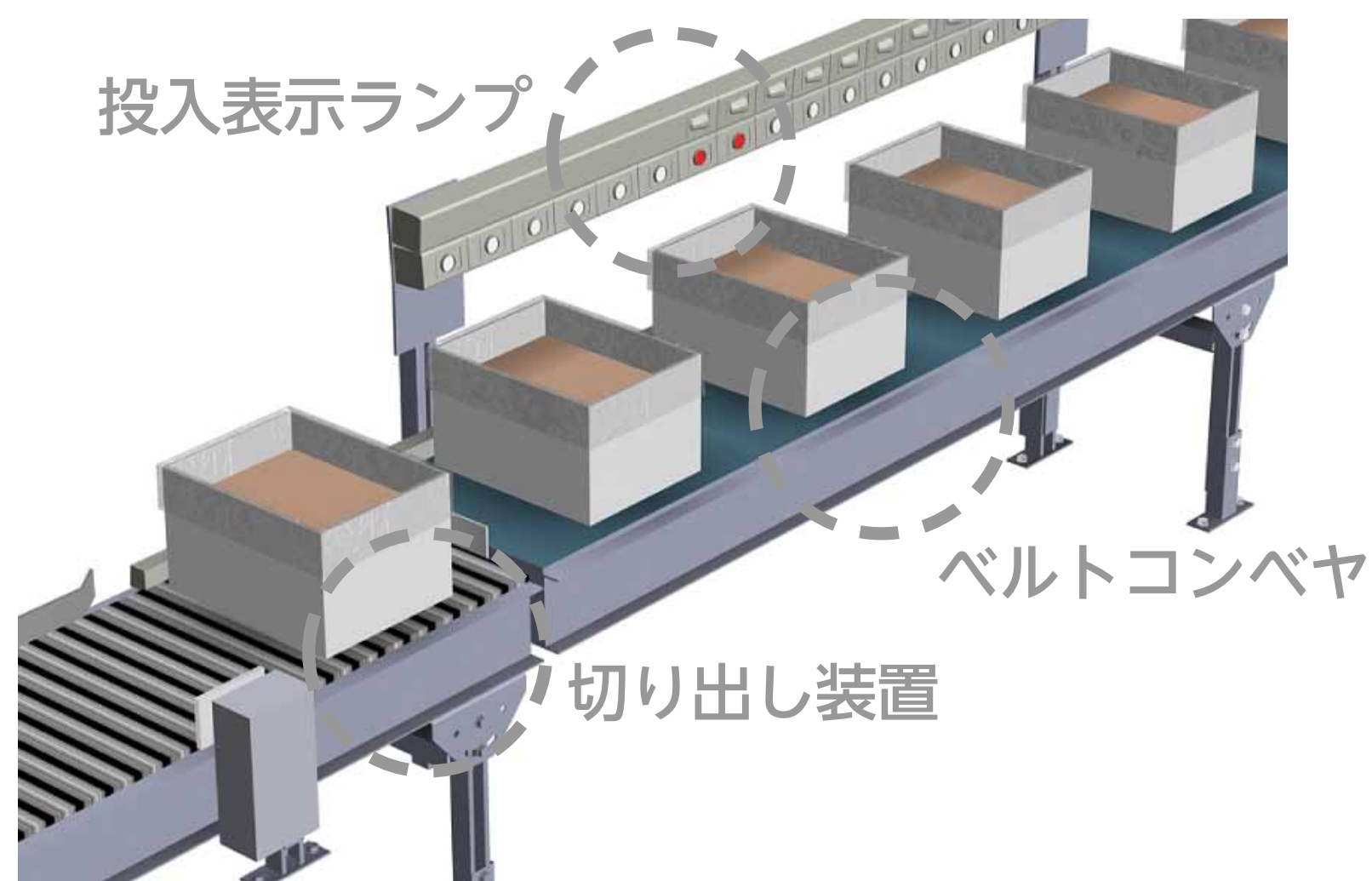


信頼性の向上

トラッキング制御不要 ⇒ 集品箱のデータズレ無し
全てローラコンベヤで構成 ⇒ 切り出し装置、ベルトコンベヤ不要

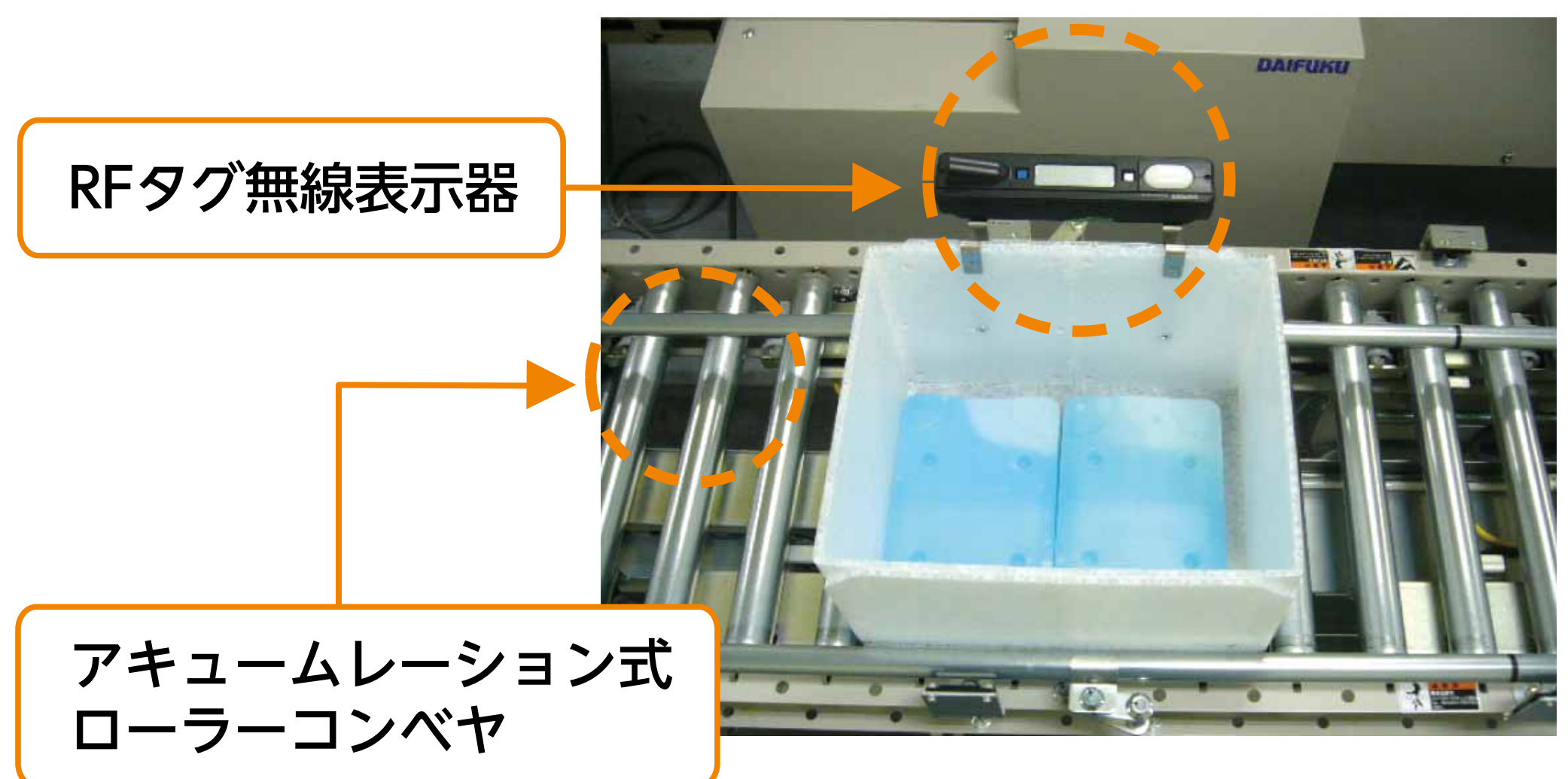
従来方式

複雑な設備・制御構成



eye-navi

設備・制御構成がシンプル



セットミス削減

集品箱と投入表示にズレが無く、視認性が向上し投入ミスが減少
投入表示器でリアルタイム検品が可能 (商品点数、アイテム数表示)

